



Kitasato 100×50
Project de Nara

vol. 11
2012.5.1

北里大学北里研究所メディカルセンター病院

広 報 誌

百合樹

ゆりのき

Kitasato University Kitasato Institute Medical Center Hospital



ひざの痛み

平成23年度版高齢社会白書によると、現在の日本では5人に1人は65歳以上の高齢者です。高齢者が日常生活を営むのに支障がある状態を「要支援」といいます。この「要支援」になる原因で最も多いものの1つが**変形性ひざ関節症（へんけいせいひざかんせつしょう）**です。

それってどんな病気かご存知ですか。加齢とともにひざの関節軟骨がすり減っていく病気です。困ったことにいったんすり減った軟骨はもとはに戻りません。日本全国に約1,000万人の患者さんがおられます。男性より女性に多い疾患です。女性では40歳代ごろから、1) 痛み、2) 関節の動きの悪さ、3) O脚変形の進行、などが出てきます。痛みは立ち上がる際、あるき始めに強く、少しあるき出すと楽になります。正座ができなくなり、膝がまっすぐのびなくなります。症状がひどくなると立つこと、あるくことが困難になります。

治療には保存療法（手術をしないで治す方法）と手術療法があります。手術を好きで受けられる方はおられないので、まず保存療法を頑張ってください。保存療法には、1) 体重のコントロール、2) 日常生活動作の工夫、3) 運動療法、4) 物理療法、5) 装具

療法、6) 内服、シップ、関節内注射、があります。

しかし保存療法を頑張っても症状が進行して行く場合があります。ひざの痛みがひどくなり、あるくことがつらくなってくると、1) 転倒しやすくなる、2) 心肺機能が低下する、3) 生活習慣病が進行する、4) 心も体も健康で生活できる期間が短くなる、などの問題がおきてきます。このような場合には手術療法が必要となります。手術療法には、1) 関節鏡視下手術、2) 骨切り術、3) 人工膝関節単顆置換術、4) 人工膝関節全置換術、があります。

北里研究所メディカルセンター病院では今年の6月からひざ関節センターを開設します。このひざ関節センターでは変形性ひざ関節症について勉強していただくだけでなく、ご自分の現在のひざの状態を知っていただき、ご自分に合った保存療法のしかたを勉強していただきます。またひざ関節センターは人工関節置換術だけを行う人工関節センターではありません。それぞれの患者さんの膝に適した手術療法とリハビリテーションを行っていきます。ひざの痛みでお困りの方はどうぞご相談ください。

占部 憲（整形外科）

ときだしの~~輪~~



名 前 … 谷田 有里佳（たにだ ゆりか）

職 場 … 皮膚科

自己PR … 皮膚は泡でやさしく洗っています。

趣 味 … ショッピング、寝る前のストレッチ

特 技 … 雨が降るのが頭痛で予知できること。

好きな食べ物 … トマト大福（飛び出すミニトマトが最高！）、豆腐

次の紹介者 … 長谷川亜矢子さん（薬剤部）・・・高校、部活も同期です。

ソーシャルワーカーとは

病院で働くソーシャルワーカーは、病気や障害によって生じる生活上の相談ごとに、社会福祉の立場から、患者や家族からのさまざまな相談に応じる専門職です。

例えば・・・

退院後の生活について不安がある

病気や障害とつき合いながらの生活に不自由を感じている

経済的に心配なことがある

制度のことを知りたい

誰に相談してよいかわからない

ソーシャルワーカーに話をしてみませんか

次のようなお手伝いをします

- まずお話をうかがいます
お話し合いの中から、解決の糸口を見つけていきます
- 様々なサービスの情報を提供します
みなさまが必要とするサービスについて調べ、ご紹介します

- 専門の相談機関や施設と連携をとります
みなさまに適切な施設と連絡をとり、ご紹介します
- 退院後の生活に向けての準備をお手伝いします
退院に向けて、気持ちの準備、福祉サービスの利用、介護物品の紹介などをします
- 院内の医師・看護師等と、必要に応じて連携をとります

ご利用いただくには・・・

病棟・外来の医師や看護師におたずねください。
ソーシャルワーカーに相談日時を直接ご予約下さい。



048 (593) 1212

北里大学北里研究所メディカルセンター病院
医療福祉支援センター 1階守衛室前です

※お急ぎの場合は直接おいでいただいても結構です

受付時間 月～金 9:00～16:30

※第二・第四土曜日はお休みです

* 相談についての秘密は厳守いたします。

(医療福祉支援センター 池田道子)



ときだすの 輪



名前 … 森 真希

職場 … 栄養科

自己PR … 分かりやすく、実践しやすい栄養相談が出来るよう、日々頑張っています。

趣味 … 小旅行

特技 … 特技まではいきませんが、パン作りが好きです。

好きな食べ物 … 茶碗蒸し、パン、いちご

次の紹介者 … いつもお世話になっている竹内 千晃さん（人事課）です。

病院の管理栄養士を御存知ですか？！

皆さん、こんにちは。管理栄養士の宮永と申します。
皆さんは病院の栄養士が、どんな仕事をしているか御存知ですか？

まず、「給食を作っている人！」という声が沢山聞こえて来そうですね。

確かに、その通りです。ご入院中の患者さんに食事をお作りしています。

ですが、実はそれだけではないのです。

それでは、他にどのような仕事をしているか御紹介したいと思います。

☆☆☆ お食事の提供 ☆☆☆

入院中の患者さんに衛生的で治療としても安全で安心、そして美味しく楽しみにして頂ける食事を心掛けてお作りし、お手元までお届けしています。



☆☆☆ 栄養相談 ☆☆☆

入院中の方、外来通院の方、各々の方の疾患に対して御本人、御家族と食生活について一緒に考えています。

また、同じ疾患、同じ状況の方々にお集まり頂く糖尿病教室や母親学級でも一緒に食生活について考えています。



☆☆☆ 栄養管理 ☆☆☆

入院中の患者さんの栄養状態を確認し、食べられない方のお食事を調整し、どなたも良い栄養状態となる様、支援を行っています。

☆☆☆ チーム医療 ☆☆☆

NST (Nutrition Support Team : 栄養管理チーム)、糖尿病療養支援チーム、摂食嚥下チーム、褥瘡対策チーム、緩和チームなどに携わっています。

チームでは多職種(医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・言語聴覚士ら)との連携を図り、糖尿病の療養支援や栄養管理、褥瘡の治療や嚥下訓練など、患者さんの治療向上に向けてカンファレンス等を行っています。



また、患者さんのみならず地域の方々への関わりとして糖尿病フェアの運営も行っています。世界糖尿病デー(11月14日)に合わせ、2012年度は11月17日(土)に行います。糖尿病治療を行っている方、糖尿病予備軍と言われている方、予防したい方など、どなたにもお役に立つフェアの準備を開始しています。是非お越しくださいませ。



そして、私達はより良い支援が行えるよう日々スキルアップを図り、オーダーメイド治療が出来る様、心掛けています。

食事に関してお困りの事がありましたら、栄養相談室に是非お顔出しください。

(栄養科 管理栄養士 宮永 美佐子)

NSTと医事課

当院にNST(ニュートリション・サポート・チーム)が発足して6年になります。きっかけは18年度診療報酬改定で「栄養管理実施加算」が算定できるようになった事でした。現在NSTのメンバーは医師4名、看護師4名、薬剤師2名、管理栄養師2名、臨床検査技師2名、理学療法士1名、事務1名(内NST専門療法士4名)です。目的は、栄養管理は全ての治療の基盤であり、栄養状態が不良であればいかなる治療も無効である為、栄養障害改善による治療効果を高めることです。また、栄養管理を病院全体で行えば、感染症や褥瘡も減少し、早期退院、社会復帰が可能になります。主な活動は毎週木曜日の17時~病棟ラウンド

を行っています。また2か月に1度ミーティング、4月~12月の毎月第2木曜日は勉強会を行っています。

医事課の仕事というと、各診療科受付や会計と思われるかもしれませんが、その他に保険請求や診療報酬改定に伴う施設基準提出も行っています。「栄養サポートチーム加算」は、病院全体で医師勤務軽減の体制を整え、平成22年5月より算定しました。またNSTでは勉強会準備やミーティングの事務局なども行っています。

チーム医療の一員として課題はたくさんありますが、陰で支えていきたいと思っています。

(医事課 木本 紀子)

診療報酬…保険診療(診察、検査、投薬など)を行った場合に、その対価として保険者から医療機関に支払われる料金
施設基準…医療法で定める医療機関及び医師等の基準の他に、健康保険法等の規定に基づき厚生労働大臣が定めた保険診療の一部について、医療機関の機能や設備、診療体制等の基準を定めることにより、病院において、安全面やサービス面等を評価したものの。

近隣の先生方のご紹介

山崎医院

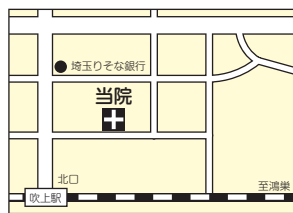
住所：鴻巣市吹上本町 1-2-21

電話：048-548-0219

院長：山崎 研

診療科目：内科

一言PR：内科が専門で、特に高齢者を総合的に診療しています。在宅療養支援診療所として在宅診療を行っています。



受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:00	○	○	○		○	○	
16:00~18:30	○		○		○		

鈴木内科医院

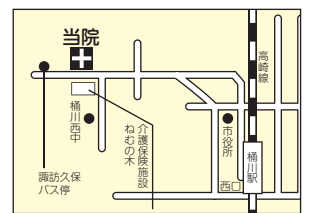
住所：桶川市川田谷 5815-5

電話：048-787-3000

院長：鈴木 仁

診療科目：内科 小児科 皮膚科

一言PR：平成2年開業以来、甲状腺疾患、糖尿病を主体に北里病院と連携をとり土、日含めて診療を行っています。



受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
15:00~18:00	○	○	○	○		○	

編集後記

広報誌「百合樹(ゆりのき)」は、当院が地域医療に貢献し、広く皆様に親しんでいただきたいとの思いを込めて北本キャンパスに自生する「百合樹」にちなんで発刊されました。今回で11号を数え、デザインを一新し読みやすくそして親しみや

すい誌面といたしました。

今号より日頃よりお世話になっている近隣の先生方をご紹介しますコーナーを設けました。諸先生方とともに地域医療の更なる発展に尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。(倉)

百合樹[ゆりのき] 第11号

発行日：平成24年6月1日

発行責任者：病院長 内沼栄樹

発行者：北里大学北里研究所

メディカルセンター病院

広報委員会

埼玉県北本市荒井6-100

(048) 593-1212(代)

印刷：関東図書株式会社